

匠の技が光る旬の料理



『北の丸』のお食事は、「和魂洋才」を真髓に、純粹な日本料理のお皿のみならず、仕込みや調味に和食の技を用いた洋のお皿もあれば、その逆も愉しめる唯一無二のコース料理。遠州灘や駿河湾、浜名湖の新鮮な魚貝、静岡産のブランド牛、地元野菜や果物など旬の素材を使用し、熟練の職人が「ひと皿の物語」へと紡ぎ出す。

料理を引き立て、その世界をより多層的な表現へと高めるのがお酒。「地産の食と響き合う地産のお酒」をテーマに、地元産を中心に極上の日本酒を各種用意。150種類以上のワインが揃う酒蔵も完備、ソムリエが料理に合わせて特別なマリアージュを奏でる逸品をセレクトしてくれる。

ゆったりとくつろぐ夢見心地



また、旅の醍醐味のひとつともいえるのが「湯処」。「湯蔵（男性用）」では、柔と剛の心地良い調和を演出。「湯殿（女性用）」は、品のある正統派くつろぎ空間。随一の癒しの湯「湯屋（日替わり男女入浴）」は、木目の美しさが目を引く開放感あふれた空間。ミストサウナも完備。ゆったりと湯けむりに巻かれ夢見心地に。



葛城 北の丸

五感で愉しむ 旅へ出よう

※写真はすべてイメージです。

「ヤマハ」が 手がける癒しの宿

音楽で有名な「ヤマハグループ」が手がける、ワンランク上の極上宿が『葛城北の丸』。古

民家7軒を解体し、その貴重な銘木を随所に活かしつつ、「ヤマハ」が音と音楽で培った「感性」と「文化」を宿らせた空間は、今までにない「極上の日本」。敷地に足を一步踏み入れると、非日常を忘れ、なぜか心がふっと落ち着

く。それは、ただそこに佇むだけで、ゆったりとした時の流れと穏やかな空気を漂わせてくれる「木」という建材の存在。至る所に良質の原木を宛がっている。

建物はやわらかな曲線を描く古木に支えられ、棟内は遠州瓦の葺屋根や花梨の木レンガを敷いた贅沢な回廊。壁面には、厳選された工芸やアート、デザイン家具など、新旧の和エッセンスが散りばめられ、懐かしくも新しい和の空間が広がっている。



郭松門



庭園



宇刈コース17番ホール



山名コース17番ホール

山名コース12番ホール



併設するゴルフ場「葛城ゴルフ倶楽部」は、山名コースと宇刈コースの計36コースからなるトーナメントコース。名匠・井上誠一氏の「晩年の傑作」といわれている設計は初心者から上級者まで幅広いゴルファーを満足させてくれる。特に、多くのゴルファーを魅了する山名コースは、JLPGAツアー「ヤマハレディースオープン葛城」の舞台にもなっている。『北の丸』宿泊者に限り、「葛城ゴルフ倶

楽部」の会員同伴なしでピジターとしてプレーが可能。伝統と自然が織りなす至福のゴルフ体験を味わえる。鳥のさえずりや風の音を感じながら、一打一打を大切にプレーを楽しんでみてはどうだろうか。ゆったりと心と身体を解き放つ非日常に、心ゆくまで浸る。五感で愉しみ、癒される。極上宿「葛城北の丸」今までにないリゾート旅体験を。

ヤマハリゾート 葛城北の丸

静岡県袋井市宇刈2505-2
Tel.0120-211-489 Fax.0538-48-6159
<https://www.yamaharesort.co.jp/katsuragi-kitanomaru/>

胸弾む伝統のゴルフコース

オーディオ鑑賞 ラウンジ棟「梅殿」



グランドピアノ「YAMAHA C3 Centennial」



YAMAHAオーディオ機材
「スピーカーNS-5000」「プリアンプC-5000」「パワーアンプM-5000」など。

<ご利用対象者>
「葛城北の丸」ご宿泊のお客様(事前予約制)
10:00~21:00 ※1回の利用時間は2時間程度。

さらに注目なのが、離れにある『梅殿』に設けられた宿泊者限定の「オーディオ鑑賞ラウンジ」。重厚感のある梁や柱、無垢板の床張りなど古民家をそのまま移転した『梅殿』には、「ヤマハ」の最高級オーディオセットやピアノ製造100周年を記念した限定モデルのグランド

ピアノを設置。そこにいるだけで深い安らぎと贅沢を感じる異世界の中、普段は出会えないようなオーディオ機器を使つて、好きな音楽を愉しむことができる。最高の空間で最高の音、まさに「五感で感じるリゾート」が『北の丸』なのだ。



花の名のスタイルに合わせた客室



「藤殿」



「葵殿」



「桜殿」



「萩殿」

2名1室1名あたり1泊2食付 スタンダード 37,730円(税込)～ ※チェックイン15:00 チェックアウト11:00